

令和 2 年度 経営計画

1. 業務環境

1) 和歌山県の景気動向

県内経済は、生産活動では世界経済の不透明感から海外向けの生産用機械の需要が低調となっており、回復のテンポが緩やかになっているものの、個人消費は緩やかに回復しつつあるほか、雇用情勢も着実に改善しているなど、全体として緩やかに回復しつつあります。

しかしながら、先行きについては、新型コロナウイルス感染症の世界的な大流行に伴い、世界経済の不透明感が急速に強まっており、実体経済において、危機的な影響がでてきていることに最大の注意を払っていく必要があります。また、通商問題の動向、海外経済の不確実性、五輪後の内需低下の影響にも留意する必要があります。

2) 中小企業・小規模事業者を取り巻く環境

新型コロナウイルス感染症の世界的な大流行の影響が、観光業や飲食業などサービス業からほぼ全業種へと広がりを見せており、景気の失速が特に懸念される事態となってきました。大規模な経済対策効果に期待する一方で、感染拡大防止が未だ見通せない中で、中小企業・小規模事業者にとって、予断が許されない厳しい経営環境が続くものと思われまます。

2. 業務運営方針

このような状況の中、当協会は「信頼され・親しまれ・期待される信用保証」を経営理念とし、地方創生に貢献するため、国・地方公共団体の中小企業施策に則し、中小企業・小規模事業者の多様なニーズにきめ細かに応え、資金繰りの円滑化に寄与します。また、金融機関等との連携を一層深め、経営支援・事業再生はもとより、円滑な事業承継を推進し、経営改善・生産性向上に取り組めます。さらに、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている多くの中小企業・小規模事業者の資金繰りに重大な支障が生じないように、最大限のスピードをもって柔軟に対応します。

- ① 金融機関との日常的な対話を通じ、保証付き融資とプロパー融資を適切に組み合わせたリスク分担を行い、中小企業・小規模事業者に対し、必要十分な資金供給を行います。
- ② 関係機関との連携・協力を進め、中小企業・小規模事業者の様々なライフステージに応じた顧客目線での支援を積極的に取り組めます。
- ③ 中小企業・小規模事業者に細やかな経営支援・事業再生に取り組み、条件変更先の正常化を促進します。
- ④ 持続可能な地域経済の形成に貢献するため、創業支援とともに、特に事業承継を積極的に支援します。
- ⑤ 協会の経営基盤の強化を図るため、効果的な事務の改善や効率的な経費の見直しを進めます。

- ⑥ コンプライアンスについては、「コンプライアンス・プログラム」に基づく活動を着実に実施します。
こうした運営方針に立ち、信用保証が果たすべき期待と役割にしっかりと応えられるよう、各業務部門の重点課題に取り組んで参ります。

3. 具体的な課題と解決のための方策

1) 保証利用の推進を図る取組み

- ① 主要金融機関本部や店舗を訪問し、保証付き融資に係る取組み状況やリスク分担について情報交換を行い、信用保証の推進を実施します。
- ② 金融機関等から中小企業者の資金ニーズを把握し、利便性の高い保証制度の創設や改訂を行います。また「利用者増進キャンペーン」を実施します。
- ③ 金融機関や関係機関および教育機関との情報交換会や業務説明会等の開催により連携強化を図り、保証制度等の周知および信用保証の推進を実施します。
- ④ 各種保証先リストを活用し、保証利用の維持・拡大に取り組めます。
- ⑤ 金融機関向けの合同審査勉強会を開催します。

2) 金融支援と経営支援の一体的取組み

- ① 保証・条件変更申込先に対し、必要に応じた「実地調査」、「経営サポート会議」の開催、専門家派遣事業「わかやま連携サポート」の実施により、一層保証利用者の実態把握や事業性の評価に取り組めます。
- ② 経営改善が必要な中小企業・小規模事業者に対し「経営改善サポート保証」・「条件変更改善型借換保証」等を積極的に提案します。
- ③ 金融支援と経営支援が一体となった政策保証やライフステージに応じた保証制度等の浸透を図るため、金融機関等に対し周知および利用促進を積極的に取り組めます。
- ④ 資金調達に不安を抱えている中小企業・小規模事業者に対して、適切なアドバイスや金融機関の紹介を行います。

3) 創業支援の積極的な取組み

- ① 金融機関、和歌山県よろず支援拠点との連携を一層強化し、創業保証制度の周知および利用促進を行います。
- ② 「創業支援セミナー」を和歌山市と田辺市で開催します。また、「創業支援セミナー」に参加し、創業保証制度を利用した創業者を地元広報誌で紹介します。
- ③ 創業保証を利用した創業者に対し、専門家派遣事業「わかやま連携サポート」による経営診断などの創業者フォ

ローアップ支援を実施します。

④独力で創業計画策定が困難な創業希望者に対し、外部専門家による創業計画策定支援を実施します。

⑤創業支援セミナー in わかやま実行委員会が実施する創業イベントに参加します。

4) 顧客目線に立ったサービスの拡充と個人情報の管理

①「M c S S 経営診断報告書」の周知を図り、多くの中小企業・小規模事業者にご利用していただきます。また、書類の簡素化、事務の効率化を図り顧客サービスの拡充に取り組めます。

②ファイリングシステムの運用などにより、適切に個人情報の保護・管理に取り組めます。

5) 経営支援・再生支援の充実・強化

①金融機関および支援機関等に対し、『当協会の経営支援』の周知および利用促進を積極的に行います。また、和歌山県中小企業再生支援協議会とも一層連携を深め、経営支援・再生支援に行います。

②拡充した重点管理先『支援企業』を中心に、主要金融機関と連携・協力を図り、専門家派遣事業「わかやま連携サポート」や「認定支援機関による経営改善計画策定支援事業」等きめ細やかな経営支援を積極的に提案します。

③「認定支援機関による経営改善計画策定支援事業」の利用者で修正計画策定が急務な事業者に対し、外部専門家による修正経営改善計画書策定支援を実施します。

④外部専門家や地域金融機関と連携・協力し、「経営相談会」を拡充して開催します。

6) 事業承継支援・生産性向上の取り組み

①新保証制度である「事業承継特別保証制度」の周知および利用促進を積極的に行います。

②事業承継や生産性向上に悩みを抱える事業者に対し、専門家派遣事業「わかやま連携サポート」を実施し、必要に応じて保証取組を実施します。

③「事業承継セミナー」を和歌山市と田辺市で開催するとともに、金融機関や和歌山県事業引継ぎ支援センターと連携・協力を深め事業承継支援に行います。

7) 条件変更先の弁済正常化の取り組み

①金融機関と連携・協力して条件変更先の実態を見極め、借換保証等による弁済の正常化に行います。

②原則、初回条件変更申込先を現地調査し、現況把握に行い、各種経営支援策を提案します。

8) コンプライアンス態勢強化に向けた役職員への浸透

「コンプライアンス・プログラム」に基づく活動を着実に実施し、コンプライアンスのより一層の浸透と機能充実のため、諸規程等の周知および研修により役職員のコンプライアンスに対する意識向上を図ります。

9) 反社会的勢力の不正利用防止および排除

定期的な反社データの活用によるスクリーニングの実施および関係機関との連携強化による反社会的勢力からの不正利用防止および排除に取り組めます。

10) 各部門における効率的かつ適正な業務運営への助言および促進、個人情報保護の適正な取扱いと保護

計画的に内部監査を実施し、リスク管理および業務改善などについて適切に助言を行い、効率的かつ適正な業務運営の促進を図ります。また、個人情報およびマイナンバーについても計画的に点検・監査を行い、適正な取扱いおよび保護に取り組めます。

11) 電算システム(ORBIT)の安定運用と効率的活用

日常の業務運用を通じ効率的な活用を探ると共に、災害対策を含むバックアップ体制を整備し安全な運用を行います。

12) 情報発信力の強化

信用保証協会の公共性や保証制度等について、メディアの多角的利用をもって積極的な情報発信に取り組めます。

4. 保証承諾等の見通し

令和2年度の保証承諾等の主要業務数値（見通し）は、以下のとおりです

項 目	金 額	前年度計画比
保 証 承 諾	710億円	100.0%
保 証 債 務 残 高	2,016億円	97.9%
代 位 弁 済	30億円	100.0%
回 収	8億円	100.0%